

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

中泉尾小	学校	児童数	42
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	13.83	22.36	32.91	40.04	58.91	9.34	144.82	23.17	53.43
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.40	24.13	38.46	39.85	46.50	9.41	136.23	13.42	58.20
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

今年度、本校における体力合計点については、女子は大阪市を大きく上回り、男子は大阪市よりも2P上回る結果となった。種目別で見ると、上体起こし・20mシャトルラン・50m走は、男女ともに大阪市を大きく上回っている。一方、立ち幅とびは、男女ともに大阪市を下回る結果となった。

また、児童質問紙の「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問項目では、男女ともに88%が肯定的な回答であった。さらに、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が52%で大阪市とほぼ同じ、女子が57%で大阪市よりも16%低い結果となった。本校の児童が、普段から運動やスポーツに親しむことができているのがわかる結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

中泉尾小学校では、長年、体力の向上を目指して「SASUKE」の取り組みに継続的に取り組んでいる。今年度は、さらにバージョンアップした「SASUKE 6」に、全校児童で取り組んだ。また、学校全体で「かけあし週間」、「かけあし大会」、「なわとび週間」に取り組み、1年間を通した体力づくりにもチャレンジしている。

子どもたちが体育科の学習を好きになり、体を動かす楽しさを味わうことができるように、体育科の実技研修会や理論研修会に、教員間で取り組むようにしてきた。その結果、学校の児童アンケート「体を動かして遊んだり、運動したりするのが好きである」の質問では、肯定的な評価の割合は93%まで高まっている。

今後も、これらの取り組みについては、継続していく。また、児童が体を動かす楽しさを味わうことができるように、教員の体育科の研修を、さらに充実させるようにする。体育科の研究授業を必要に応じて実施し、児童の体力の向上を図りながら、体育科の授業を通して仲間づくりや言語活動の充実にも取り組むようにする。